

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00213046

2024年1月26日

発信課	社会教育部文化振興課
担当者	鈴木 ひな子
連絡先	電 話 6 3 2 4
	F A X 0 1 6 6 - 2 4 - 7 0 1 1
	E-mail bunkashinko@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日 程	令和6年2月6日 12時00分 ~ 令和6年2月12日 15時00分
発表項目 (行事名)	旭川市民ギャラリー2月の展覧会について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>旭川市民ギャラリー（宮下通11丁目 上川倉庫蔵囲夢内）の展覧会を次のとおり開催しますので、周知の御協力をお願いいたします。</p> <p>○旭川市民ギャラリー2月の展覧会 展覧会名 朴谷邦正瑞宝双光章叙勲記念 所蔵作品&自作絵画・手作り本展 主催 朴谷 邦正 内容 朴谷さん所蔵の絵画・書作品及び自作の絵画・ 手作り本の展示（66点予定） 日時 令和6年2月6日（火）～2月12日（月） 10:00～16:00（初日は12時から、最終日は15時まで） 入場料 無料</p> <p>【今後の展覧会の予定（2月・3月）】 ・あーと展～わたしたちのかたち～ ・あなたもつながる彫刻展</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当 たってのお願い	お問合せにつきましては文化振興課（担当：鈴木）まで御連絡 ください。 【文化振興課 TEL 25-7558】
備 考	

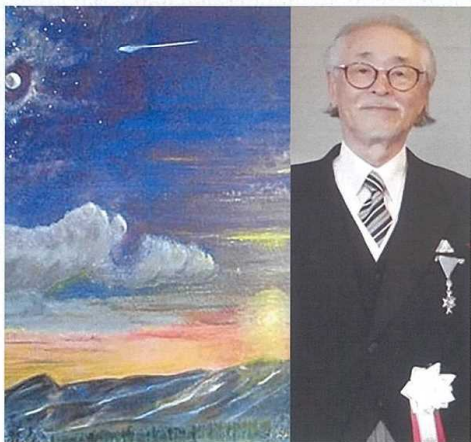
朴谷邦正

瑞宝双光章叙勲記念

所蔵作品&

自作絵画

手作り本展



会期 2024年2月6日(火)～12日(月)

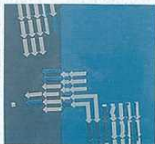
会場 旭川市民ギャラリー

所蔵作品

- 吉田一雄 破船 F6
大雪山 F4
- 入井峰生 白百合 F4
- 大久保正義 借行社 F6



- 大西 勤 TWO F50
- 薬山尚明 秋晴れの日 F4
- 佐々木徑二 花月 変形7号
樽 0号
- 作者不詳 トドワラ 10号
- 萩原常良 前富良野岳 F2
- 渋谷正巳 ある風景 0号
- 氏家 貞 刻時II 55×40



- 鳥本捷夫 かくれんぼ 42×42

- 工藤哲郎 子供の良いところ
生まれたところ
- 田中了治 高槻抱濁
- 平田鳥閉 碎歌



- 塩田愼洲 無心
楽
?
- 千葉軒岳 雪が降る
- 井上隆也 ACC演奏会 A2



自作絵画

- オランダ旅行 1989年作 F6
- 雪のワシリー寺院 1990年作 F10



- モスクワの朝 1991年作 F10
- クレムリン遠望 1992年作 F6

- 桜が咲いた 1992年作 F4
- 邦美 1993年作 F10



- 駒ヶ岳 1997年作 F4
- サイロとかしわ木 1995年作 F4
- 館と船 1998年作 F6
- 風蓮湖 2001年作 F4
- 国境の見える丘 2002年作 F4
- 隠れ銀杏 2002年作 F4
- マーちゃん誕生 2003年作 F4
- スケッチ 2008・2010年作 S
- 美望 2020年作 F4



- 自画像I 2023年作 F6
- 自画像II 2023年作 F10
- 空と地と 2024年作 F8

手作り本

マイカーひとり旅

東欧の旅

アンコールワットの旅

夢の自転車旅行

バリ島・夢のゴルフツアー

混声合唱とピアノのための歌物語「硝子の兵士」

そこに嬉しい出会いがあって

詩集 時の旅人

花樹菜を愛する家に住みたい

心を揺さぶる芸術品を訪ねて

まねごと料理の写真手帳

そこに山があるから登ってみた

我が家にオタカラはあるだろうか

ジェネラリストは人格完成の理想の姿なのか(前編)

〃
(後編)

体露金風 黄金の日々

人生を彩る旅のエッセイ

自分らしさを言の葉の風に乗せて

小説 陰謀ワールド 上・下

小節 青雲のドラゴン 上・下

PROGRAM CHORUS

支援教育の実践

されどゴルフ

叙勲始末記



「宅配手作り文庫」を開催しています。上記の本を読みたい方は、別紙に本の題名、住所、名前、電話番号を書いて申し込みください。

ごあいさつ

叙勲記念作品展 主宰 朴谷邦正

お寒い中、ご来場いただき誠にありがとうございます。我が国の教育基本法では、「教育は人格の完成である」としており、初等教育では、多くの教科や領域を学びます。「よく学びよく遊べ」もその精神で、ある教科だけできてもダメとしています。私は初等教育の教師でしたので、子供にそれを要求するだけでなく、自らもいろいろな事に挑戦し、「人はどう生きたか」を命題として、ジェネラリストの人生を目指してきました。

美術は好きでしたが、音楽がさらに好きで、自分の才能を考慮せず教師としてその道に進み、結果、美術はサード・ブレイスとなりました。

昨年、秋の叙勲があり、図らずも瑞宝双光章をいただき、皇居にて天皇陛下にご拝謁致したところであります。

そこでこの度、叙勲記念として念願でありました「所蔵作品&自作絵画、手作り本展」を開催することにいたしました。私の作品はどれも恥ずかしい限りですが、枯れ木も山の賑わいです。また、人は「時の旅人」と言われますが、限りある時を大切に、これも今を生きる私の挑戦であろうと叙勲記念作品展を開催する次第です。

本日は、どうぞ、ごゆっくりご高覧ください。

朴谷邦正 履歴

1942年 岩手県盛岡市生まれ。小中学校の教員を経て、北海道教育委員会教育局々長、養護学校々長、合唱連盟理事長等を歴任。音楽教育者、合唱指揮者として活躍。各種合唱コンクールで北海道代表18回を教え、審査員も務める。他に人間性を高めるジェネラリストをめざし、絵画個展始め、教職員美術展・六稜美術展に出展。また、ゴルフ、スキー、ガーデニング、料理、国内外旅行、登山、作詞・作曲などに挑戦している。

著書「そこに嬉しい出会いがあって」「バリ島・夢のゴルフツアー」「アンコールワットの旅」「詩集 時の旅人」「小説 陰謀ワールド・青雲のドラゴン」

作曲 混声合唱とピアノのための歌物語「硝子の兵士」他
2018年 旭川市文化賞受賞。2023年 秋の叙勲で瑞宝双光章受章。